

9月は認知症月間

9月21日は認知症の日です

一人で道に迷っていたら声を掛ける

もし街中で見かけても、声を掛けるのはなかなか難しいかもしれません。まずは正面から、目線を合わせて「こんにちは。いいお天気ですね」「何かお困りですか?」など、穏やかな笑顔で、ゆっくり・はつきり、優しくあいさつしてみましょう。そして、どうしたらいいかわからないときは警察へ連絡しましょう。



寄り添う

困っていたら声を掛け手助けする

老人クラブや地域の集まりなどで困っている姿を見かけたら、声を掛けてみましょう。例えば、かばんや靴など自分のものが見つけられない時に一緒に探すなど、ちょっとした優しさが手助けとなります。

また、困らないような工夫がされた環境づくりも大切です。



オレンジガーデニングプロジェクト

「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていこう!」という思いを共有し、楽しみながら花を育て、全国各地で認知症啓発のシンボルカラーであるオレンジ色の花を咲かせるプロジェクトです。東郷町でも多くの人たちが参加しています。



和合公民館(和合老人クラブ)



白土集会所(白土老人クラブ)



兵庫児童館



傍示本 個人宅



エンジョイハウス にこにこ

東郷町ひとり歩き高齢者見守りネットワークに登録する

東郷町では、ひとり歩き高齢者が行方不明になった場合に早期発見できるよう、捜索に協力していただける人にメールやファックスで情報発信するシステムを導入しています。

多くの人が登録し、家の前を確認する、お買い物や散歩のついでに確認するなど、できる範囲で捜索に協力いただくことで、早期発見につながります。

登録はこちら



つながる

認知症を知って出来ることを見つけよう

私たちも「認知症サポーター養成講座」を受けました!



ちょっと気になったら相談にいく

日常生活の中で「あれ?おかしいな」と感じたら、早めにかかりつけ医を受診し、相談しましょう。早期に受診することで、早期発見・早期対応につながり、治療を始めることで症状の進行を遅らせることが期待できます。

受診に不安やためらいがある場合は、まずは地域包括支援センターへ相談してみましょう。



問 町北部地域包括支援センター(イーストプラザいこまい館内)
☎0561-38-8551
町南部地域包括支援センター東郷苑(愛厚ホーム東郷苑内)
☎0561-56-3112

支え合う

認知症サポーターになる

認知症の人を支えるサポーターに、あなたもなってみませんか。必要な知識を身に付ければ、誰でもなることができます。「助け合いたい」という心があれば、難しいことは何もありません。まずは、「認知症サポーター養成講座」を受講してみませんか。



認知症カフェ「カフェ東郷苑」ボランティアスタッフの皆さん

講座の日程など、詳しくは次のページをご覧ください。

さいごに

周囲が少しの理解とサポートを分け合うだけで、本人は今までと変わらない穏やかな生活を続けることができます。認知症を知って、出来ることを見つけてみましょう。

